

令和4年度「ヤングケアラー」に関する調査結果【概要版】

【調査目的】

昨年度に引き続き、福岡県内の市町村におけるヤングケアラーの支援状況を調査するとともに、実際に把握されている個々のケースの実態を知るため、要保護児童対策地域協議会にアンケート調査を行う。

【定義】

年齢や成長の度合いに見合わない重い責任や負担を負って、本来、大人が担うような家族の介護（障がい・病気・精神疾患のある保護者や祖父母への介護など）や世話（年下のきょうだいの世話など）をすることで、自らの育ちや教育に影響を及ぼしている 18 歳未満の子ども

※令和元年7月4日付子家発 0704 第1号「要保護児童対策地域協議会におけるヤングケアラーへの対応について」から抜粋



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや戸かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



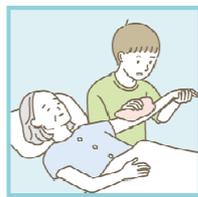
家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性疾患の家族の看護をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

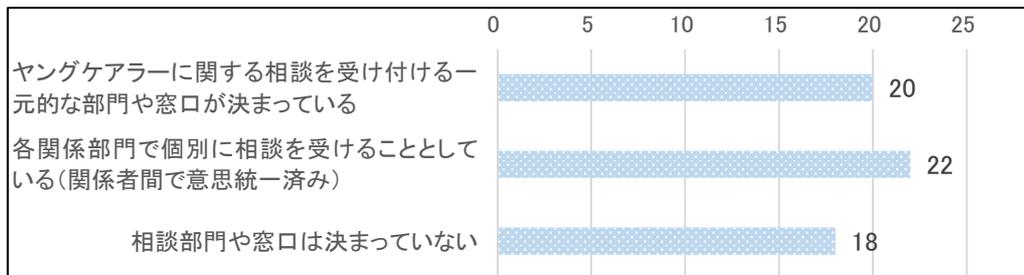
【調査方法】

- ①県内 60 市町村に対し、ヤングケアラー支援状況について調査（令和4年7月時点、回収率 100%）
- ②県内 60 市町村の要保護児童対策地域協議会に対し市町村が把握しているケースについて調査（令和4年10月1日時点、回収率 100%）
 - ◆調査期間：令和5年1月24日～令和5年2月13日
 - ◆収集ケース数：131件

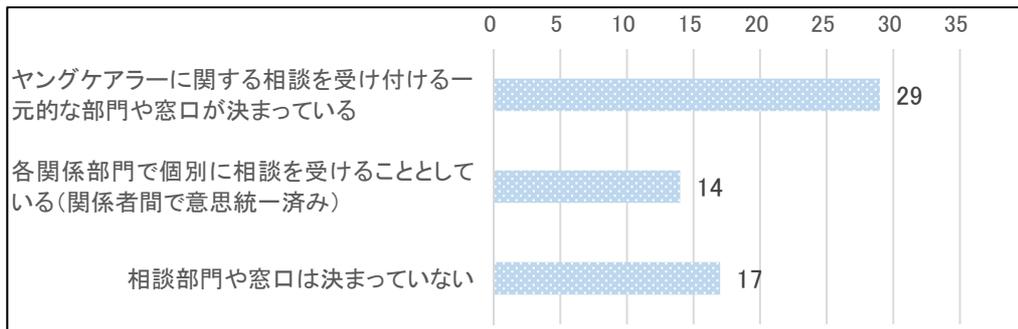
主な調査内容

1 「県内市町村における支援体制状況調査」の調査結果について

- ① ヤングケアラー本人やその家族が「だれかに相談したい。」と思った場合に、相談を受ける部門や窓口（n=60 市町村）

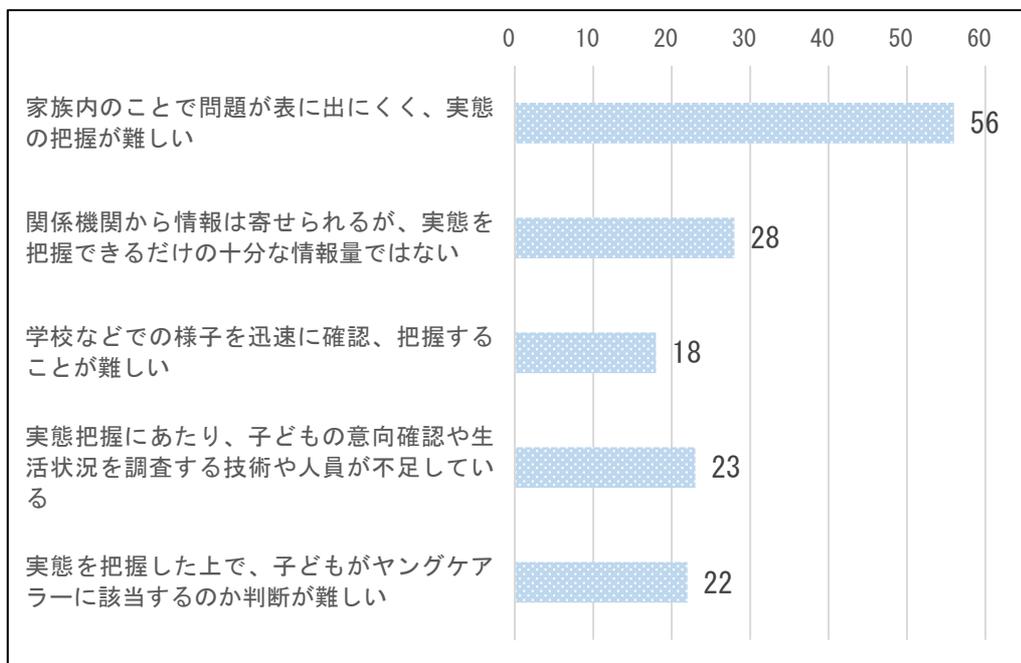


- ② ヤングケアラーと思われる子どもを発見した関係機関からの相談を受ける部門や窓口（n=60 市町村）

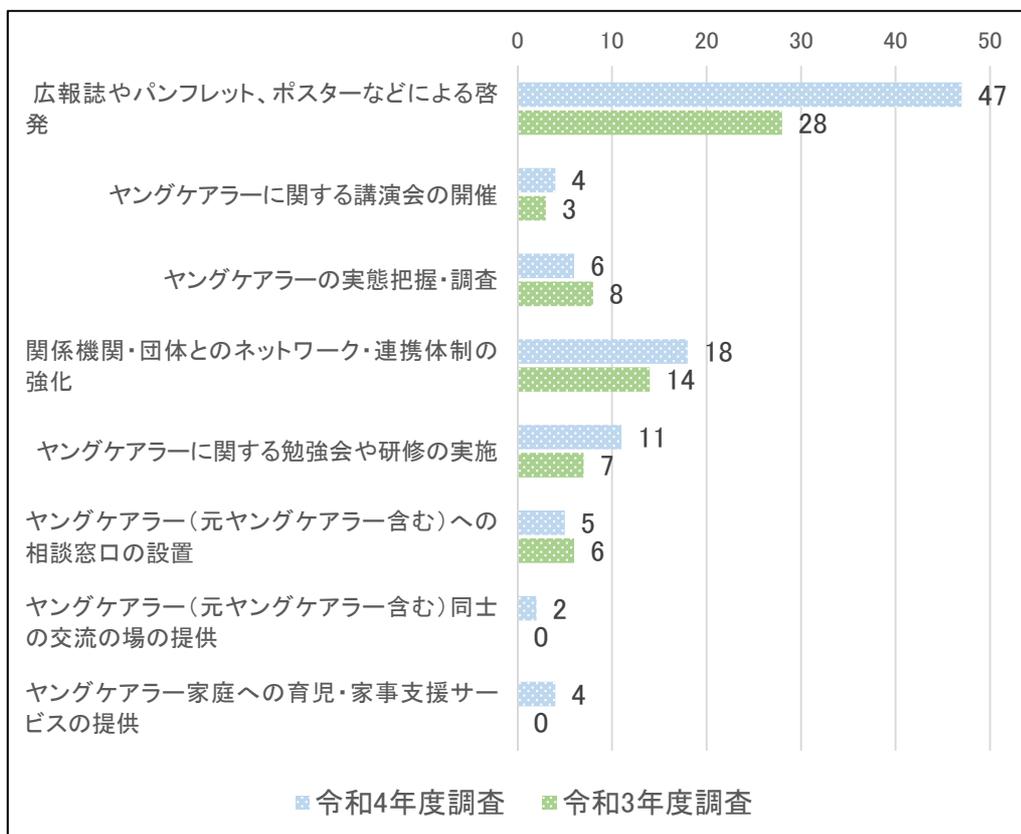


③ ヤングケアラーと思われる子どもの実態を把握する上での課題

(複数回答) (n=60 市町村)



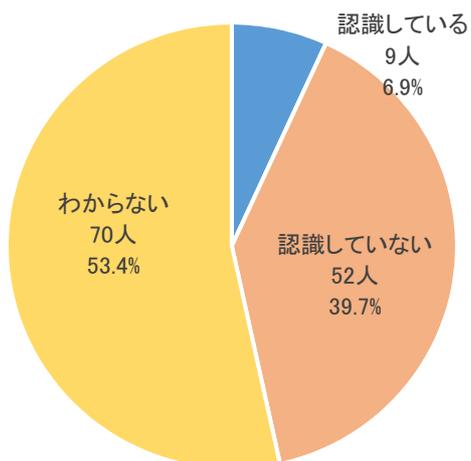
④ ヤングケアラーに対する取組みの状況 (複数回答) (n=60 市町村)



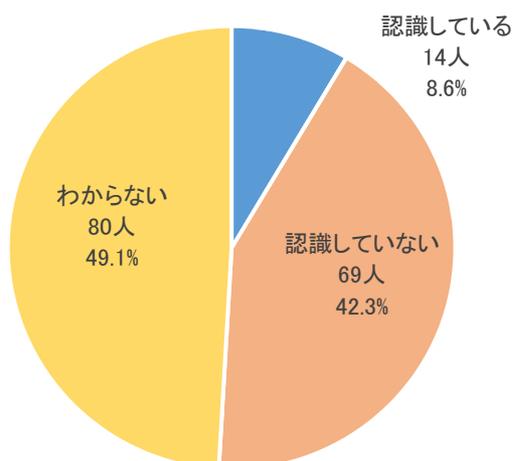
2 「要保護児童対策地域協議会等におけるヤングケアラーの実態調査」の調査結果について

(1) 子ども自身のヤングケアラーの認識の有無

令和4年度調査(n=131ケース)



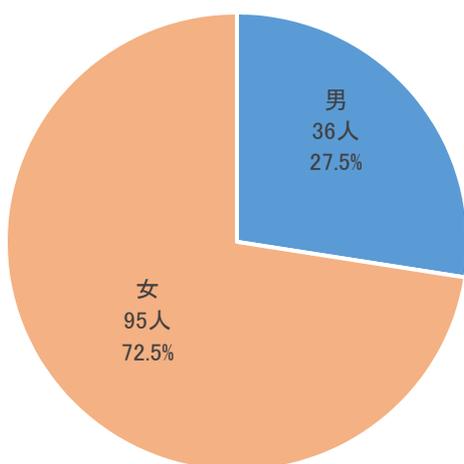
令和3年度調査(n=163ケース)



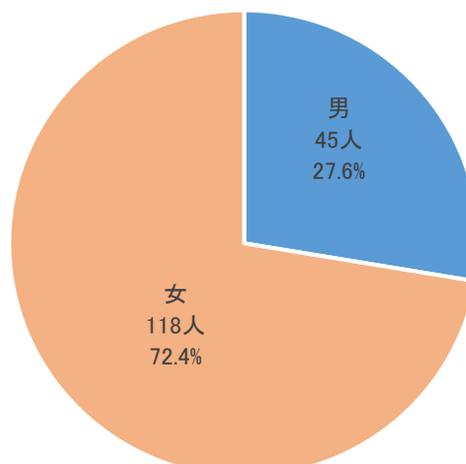
(2) ヤングケアラーの状況

① 性別

令和4年度調査(n=131ケース)



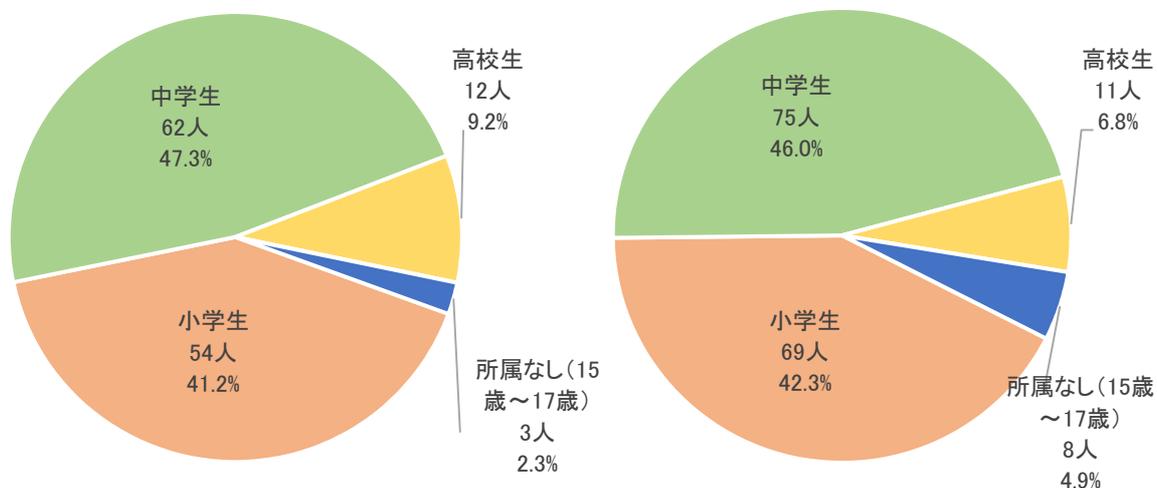
令和3年度調査(n=163ケース)



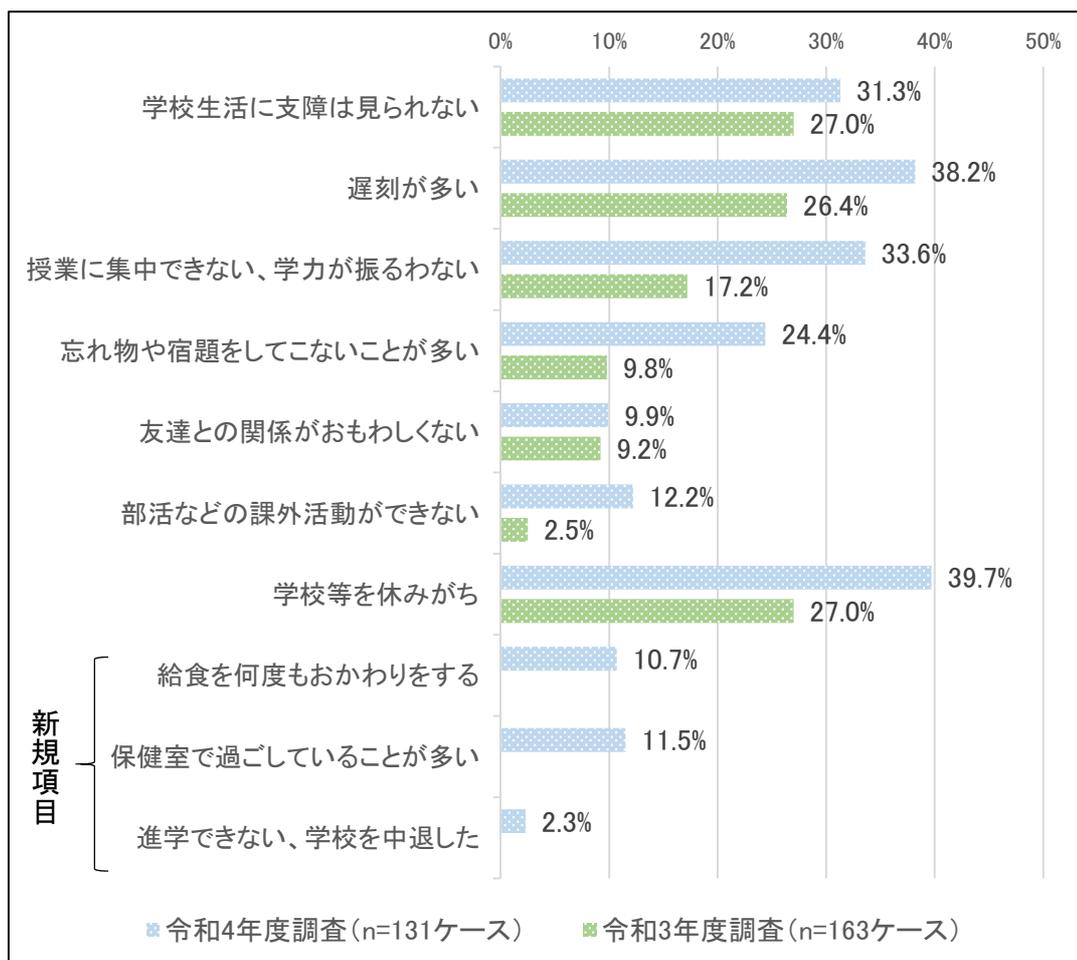
② 学年

令和4年度調査 (n=131ケース)

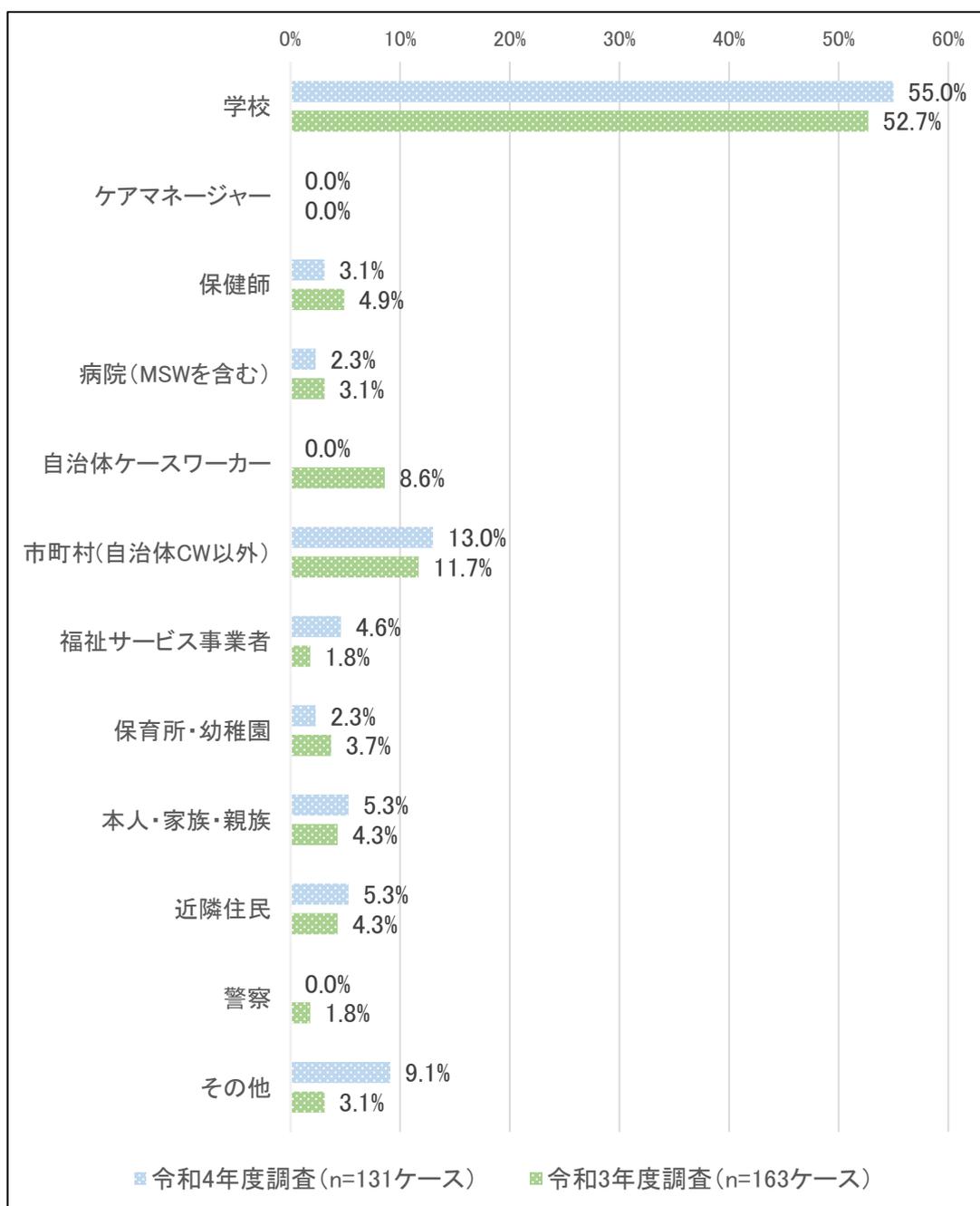
令和3年度調査 (n=163ケース)



③ 学校生活への影響 (複数回答)

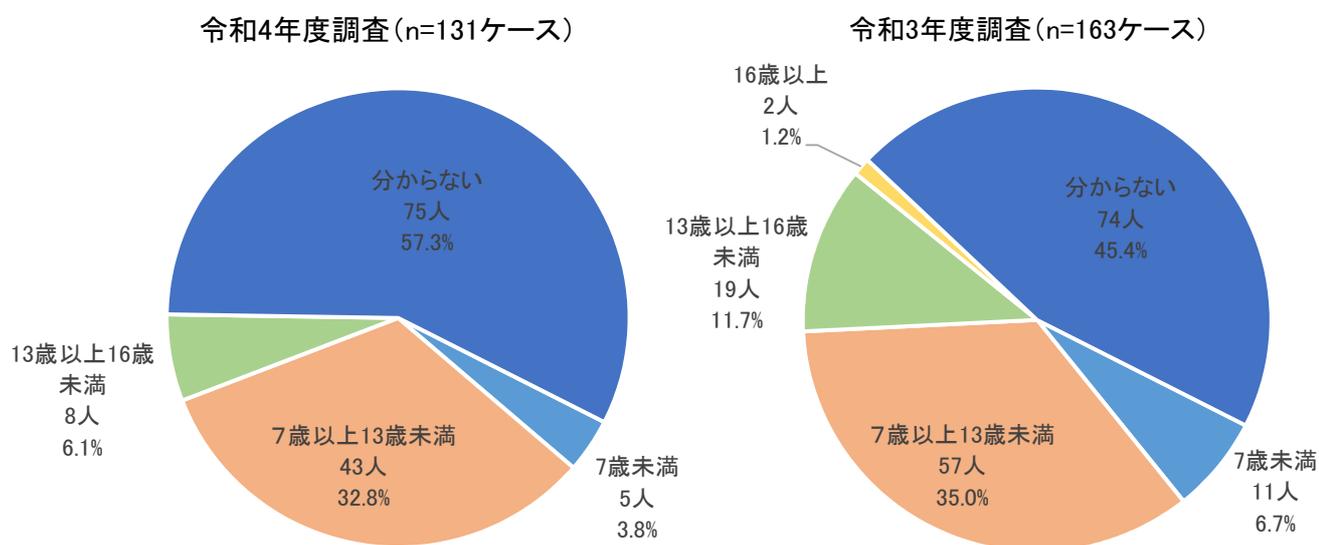


(3) 市町村でヤングケアラーを把握（発見）した経緯



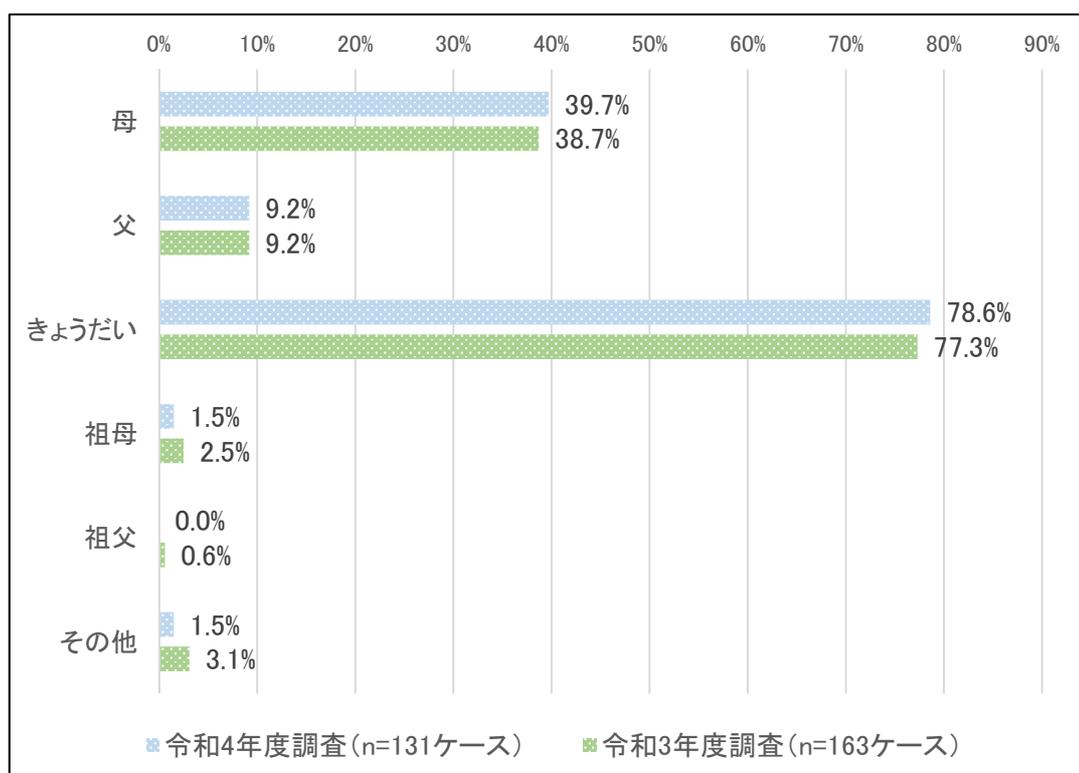
その他の内容：児童福祉施設、地域民間団体

(4) ケアの開始時期



(5) 子どもがケアを行っている状況（複数回答）

① ケアの対象者



その他の主な内容：甥、姪

<参考> 学年別ケアの内容（令和4年度調査、複数回答）

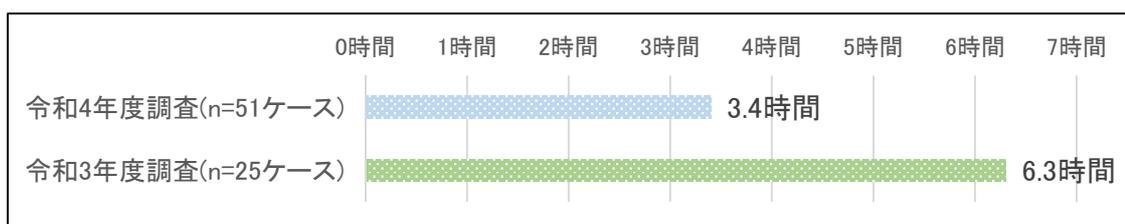
（単位：％）

	食事の世話	家事	身の回りの世話	トイレや入浴の介助	感情面のケア	通院の付き添い	通訳	金銭管理	その他
全体(n=131)	46.6	67.2	72.5	22.1	21.4	12.2	1.5	1.5	16.0
小学生(n=54)	48.1	61.1	72.2	27.8	20.4	9.3	1.9	0	18.5
中学生(n=62)	41.9	69.4	71.0	14.5	22.6	12.9	1.6	1.6	14.5
高校生(n=12)	58.3	83.3	75.0	25.0	25.0	16.7	0	8.3	16.7
所属なし(15～17歳)(n=3)	66.7	100.0	100.0	66.7	0	33.3	0	0	0

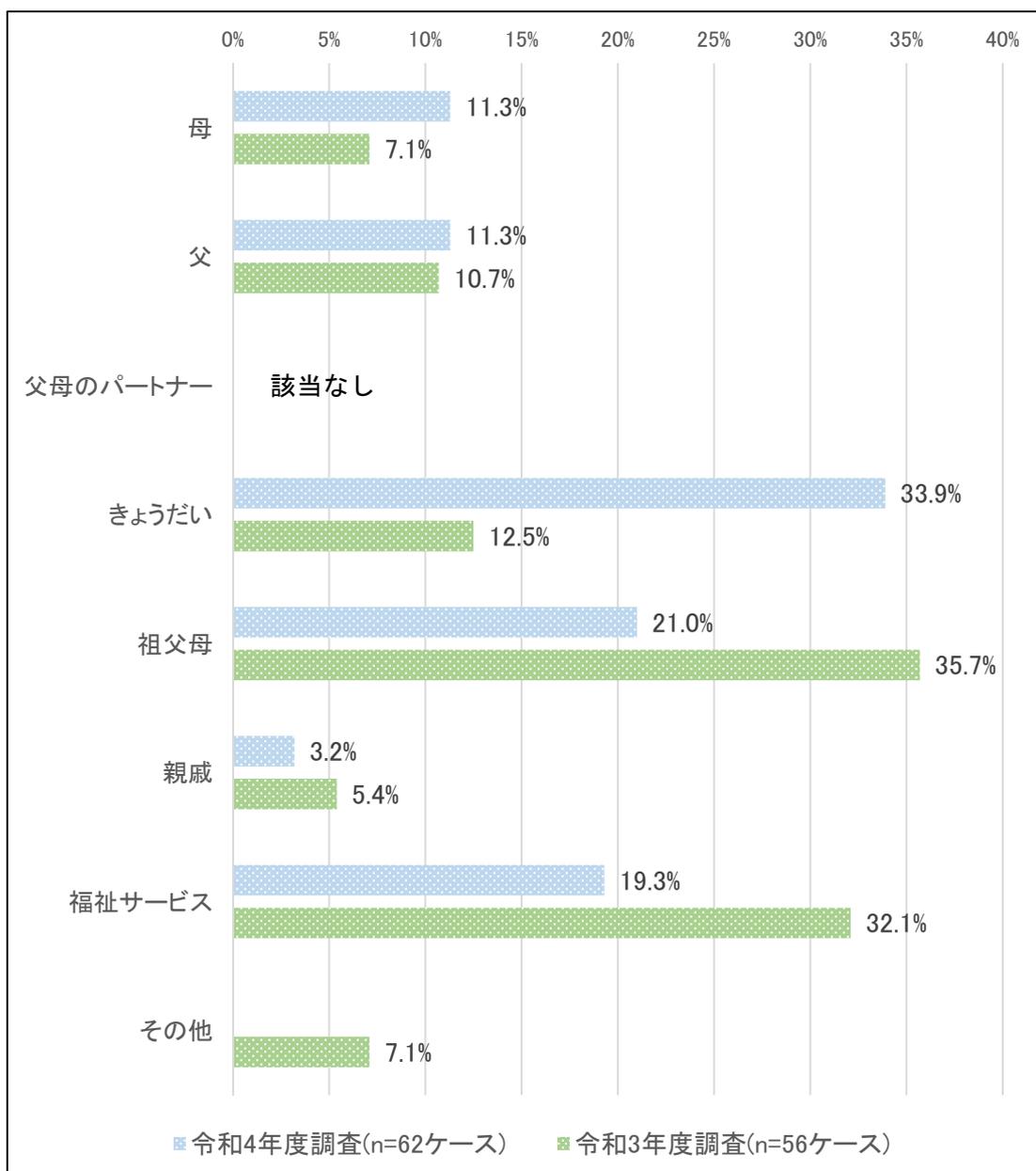
<参考> ケアを行っている対象者別 要介護・障がい等の有無（複数回答）（単位：％）

	要支援・要介護	身体障がい	知的障がい	精神障がい	発達障がい	依存症	幼い	その他	要介護・障がい等なし
全体(n=171)	3.5	10.5	5.8	23.4	17.5	4.1	42.1	6.4	15.2
母(n=52)	5.8	11.5	5.8	63.5	0	9.6	1.9	11.5	13.5
父(n=12)	0	16.7	0	33.3	8.3	0	8.3	25.0	33.3
きょうだい(n=103)	1.0	9.7	6.8	2.9	27.2	1.9	68.0	1.9	13.6
祖母(n=2)	50.0	0	0	0	0	0	0	0	50.0
祖父(n=0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他(n=2)	50.0	0	0	0	50.0	0	0	0	0

(6) 1日におけるケアに費やす時間の平均

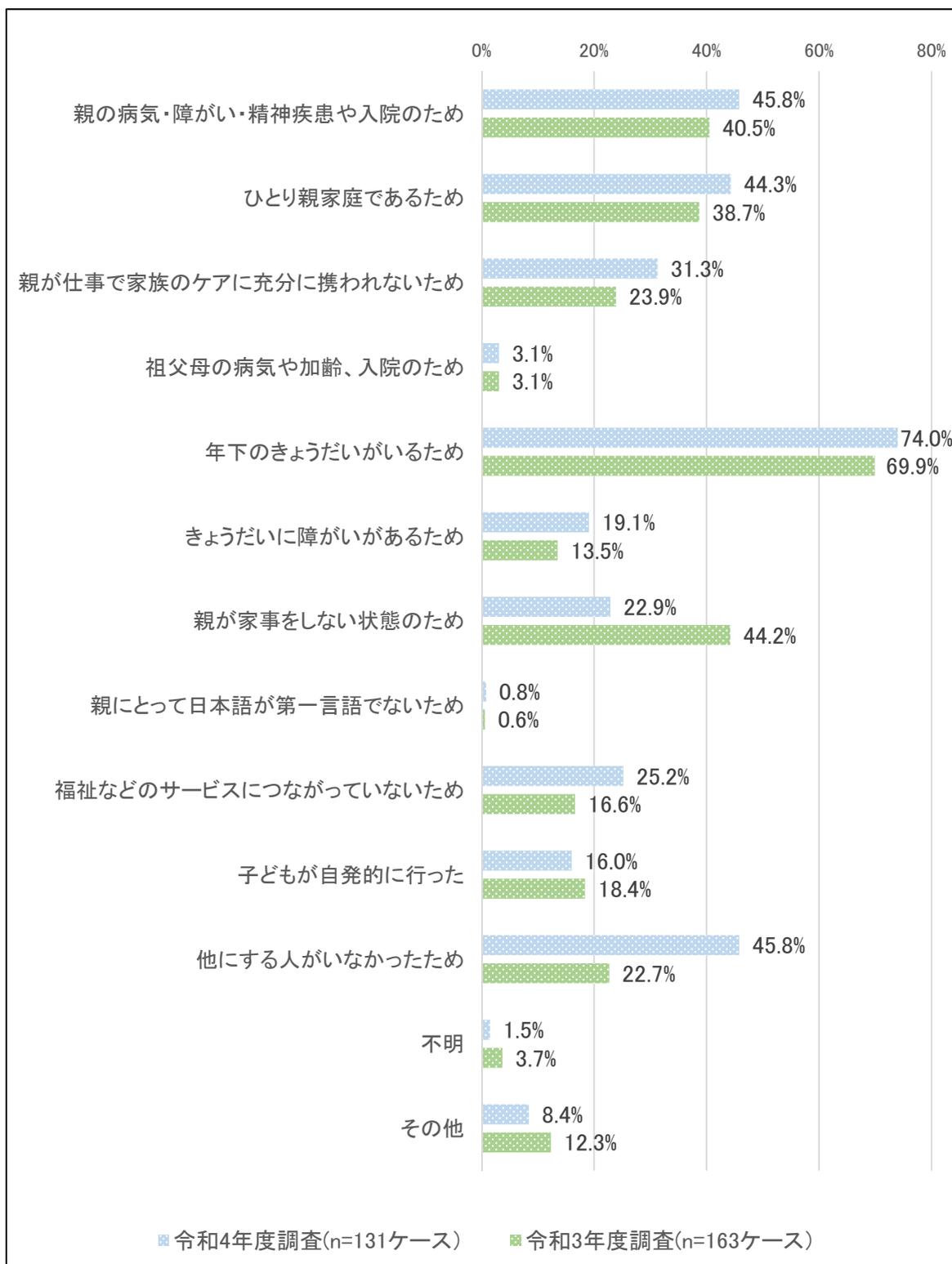


(7) 子どもが家庭で行っているケアを支援する人



その他の主な内容：父母や祖父母の知人

(8) ケアをすることになった理由（複数回答）



その他の主な内容：親の不在、親の養育力不足